

企業・団体のサステナビリティ推進担当者向け

カーボンフットプリント 算定講座

近年、カーボンフットプリント（CFP）の算定は、環境配慮にとどまらず、企業のリスク管理や事業機会創出の鍵となっています。

たとえば、海外では納品時に製品ごとのCO₂排出量開示が求められることが増え、グリーン調達やESG評価の一環としてCFPの開示が条件となるケースもあり、事業規模の大小を問わず事業継続や新規参入に不可欠な内容となります。また、CFPの算定を通じて自社のオペレーション改善、製品・サービス・ブランドそして企業価値の向上も期待できます。

本講座では、こうした背景をふまえ、主に京都地域の企業が製品・サービスごとのCO₂排出量を把握・算定できるよう、体験型ワークショップ形式でCFPの考え方と算定手法を学びます。共通テーマでのグループワークやデジタルツールの活用により、実務に即した形で効率よく企業のCFP自主算定を後押しし、脱炭素経営の裾野を広げます。

また、本講座は京都市脱炭素先行地域グリーン人材育成W.G.の取り組みの一環として、無料で実施します。

第1回：

セミナー「CFP（製品・サービスのカーボンフットプリント）算定を通じた企業価値の向上と脱炭素推進へ向けた地域の取り組み」（対面・オンライン）

2025年9月5日(金)15:00～17:00

第2回：

中小企業もできる、カーボンフットプリント算定ワークショップ（対面のみ）

2025年9月26日(金)13:00～17:00

定 員：第1回なし・第2回20名

※1企業につき複数名でご参加いただくことが可能です。

申込締切
8月29日(金)

費 用：無料

対 象：企業におけるサステナビリティ推進担当者等

開催方法：<第1回>対面・オンライン（アーカイブ配信はございません）
<第2回>対面のみ

場 所：龍谷大学深草キャンパス

主催：龍谷大学サステナビリティ推進室

共催：一般社団法人ソーシャル企業認証機構

協力：一般社団法人 グリーンCPS協議会



申し込みフォーム



参考：企画詳細
(グリーンCPS協議会)

More Action
More Results

<カリキュラム>

第1回 (9/5)	セミナー (対面・オンライン)	CFP（製品・サービスのカーボンフットプリント）算定を通じた企業価値の向上と脱炭素推進へ向けた地域の取り組み	
第2回 (9/26)	ワークショップ (対面のみ)	LCA*演習	個人ワーク、グループワーク、グループ発表
		CFP算定演習	CFP算定演習（基礎編） CFP算定演習（応用編）

<内容の詳細>

9/5(金) 15:00～17:00

セミナー「CFP（製品・サービスのカーボンフットプリント）算定を通じた企業価値の向上と脱炭素推進へ向けた地域の取り組み」

- ・変動の時代における環境対応と世界・日本の脱炭素化への動き
- ・環境に対する国民意識と世界の環境ビジネスの動き
- ・環境影響評価：組織軸と製品軸、LCA*とCFPの基礎
- ・環境影響評価と事業戦略・脱炭素推進へ向けた地域の取り組み

9/26(金) 13:00～17:00

「中小企業もできる、カーボンフットプリント算定ワークショップ」

・課題を設定し、個人ワークとグループワークで、LCA*の観点から製品ライフサイクルフローを作成します。作成したライフサイクルフローを各グループで発表し、相互に意見交換をおこないます。

- ・取り上げた課題に対し、グリーンCPS協議会が提供するGHG排出量算定ツールを使ってCFPを算定します（基礎編）。
- ・CFP削減の方法と削減に必要な投資に対する削減効果、ビジネス効果を検討します（応用編）。

*LCA: Life Cycle Assessment (ライフサイクルアセスメント: ある製品・サービスのライフサイクル全体またはその特定段階における環境負荷定量的に評価する手法)

<講師>



グリーンCPS協議会 理事長
中村昌弘（工学博士）



グリーンCPS協議会 LCA専門家
平山世志衣（環境学博士）



グリーンCPS協議会
近藤真人（工学博士）

<監修>



グリーンCPS協議会理事
早稲田大学教授
伊坪 徳宏

レクサー・リサーチ代表取締役で、DX、GXを通じた社会変革を進めるためにグリーンCPS協議会を設立。第4回ものづくり日本大賞・経産大臣賞を受賞。経産省・CFP算定ガイドライン委員会のメンバー、経産省・グローバル・サプライチェーン戦略委員会のメンバーで国の政策を支援。

横浜国立大学博士課程修了、環境学博士。日本LCA学会会員。YLCA（横浜LCA環境教育研究会）代表で、LCA環境教育の普及を推進。この活動を評価され、第15回LCA日本フォーラム表彰・奨励賞を受賞。GCPSでLCA教育に携わっている。

総合電機/メーカー、スタートアップにて、通信・データセンター向け半導体材料・デバイスの開発・事業開拓に従事。のち国立大学で産学連携に従事後、当協議会事務局。環境省認定制度脱炭素アドバイザーベーシック、炭素会計アドバイザー3級。

理工学部、創造理工学部環境資源工学科教授。東京大学修了、工学博士。社団法人産業環境管理協会において経済産業省LCA国家プロジェクトでライフサイクル影響評価手法を開発。